

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成16年9月24日(2004.9.24)

【公開番号】特開2000-244903(P2000-244903A)

【公開日】平成12年9月8日(2000.9.8)

【出願番号】特願平11-45381

【国際特許分類第7版】

H 04 N 7/18

H 04 N 5/76

【F I】

H 04 N 7/18 U

H 04 N 5/76 E

【手続補正書】

【提出日】平成15年9月11日(2003.9.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

監視録画装置において、メニューの選択を行う際、サブメニューを有するメニューを選択した際に、親となるメニューの何れのメニューを選択したかを明確にするための、該選択されたメニュー項目の文字字体を変更することを特徴とした操作画面表示方法。

【請求項2】

請求項1記載の操作画面表示方法において、更に、選択されなかった前記メニュー項目の文字の大きさを前記選択されたメニュー項目の文字の大きさより小さくすることを特徴とする操作画面表示方法。

【請求項3】

テレビカメラを用いて、進入物体を監視、記録する監視録画装置において、前記テレビカメラにより撮像された画像信号を取り込むビデオインターフェースと、該ビデオインターフェースからの入力画像信号から前記進入物体を検出する画像認識部と、前記ビデオインターフェースから入力する前記入力画像信号を記録する記憶装置と、該記憶装置と前記ビデオインターフェースを制御するCPUと、オペレータの操作を前記CPUへ入力する入力装置と、前記CPUのモニタとを有し、前記入力装置の操作により、前記モニタ上に表示されたメニューの選択を行う際、親となるメニューの何れのメニューを選択したかを明確にするために、該選択されたメニュー項目の文字字体を変更し、表示することを特徴とした監視録画装置。

【請求項4】

請求項3記載の監視録画装置において、更に、選択されなかったメニュー項目の文字の大きさを前記選択されたメニュー項目の文字の大きさより小さくすることを特徴とした監視録画装置。